

KOYU TIMES

Chiba Institute of Technology Alumni Association



2024 No.175



千葉工業大学同窓会 校友タイムス No.175

新年のご挨拶	2
会員の皆さまへ	3
受験生のチャンスが広がる千葉工大の入試	4
第74回 津田沼祭 開催報告	8
部活＆サークル紹介	10
新支部長より抱負	12
ブロック大会 開催報告	15
支部情報	16
NFTの学位証明書の受け付けを開始【申込受付中】	17
同窓生便り	18

東京湾で部員とOBで船釣り体験会

フィッシャークラブ OB 小林 拓洋 生環 H30

コロナ禍もあり、クラブ関係の皆さんとの再会が難しい時期が続きましたが、久しぶりにお会いできました。学生部員とも交流できる機会を与えていたいたことへ心から感謝申し上げます。

当日の東京湾は、釣り日和と言える絶好の天候に恵まれました。私が乗るカンパチやワラサを狙う船と、学生たちが乗るイサキ釣りの2艘に分かれました。竿を出して直ぐに活餌のアジが釣れて、その後も次々と魚が掛かります。まさかの出来事として、高級魚の代表「クエ」を初めて釣り上げました。あの興奮は今でも忘れられません。

釣った魚は、大学の同期の実家でクエ鍋にしていただきました。魚介たっぷりの鍋はおいしくて、あつ



という間でした。やはりクエは最高です。今まで食べてきた魚よりもうまいがあり、釣りの醍醐味と一緒に味わいました。



フィッシャークラブは以前より大所帯となっていましたが、初心者や経験が浅い学生も多いそうです。部員たちには、積極的に行事に参加して、自然の雄大さや、環境の変化を感じ取って欲しいと思います。

私にとって釣りは単なる趣味や娯楽にとどまらず、自然とのふれあいや、人との協力と忍耐が必要なアクティビティです。自分が世の中に対して何ができるのか、環境保護や持続可能な資源利用について、考えるきっかけとなりました。釣りは自分自身の成長と、自然との調和を体感できる素晴らしい活動であり、これからも続けていきたいと思います。

今回は再会や新たな出会い、自然の美しさと雄大さを感じることができた楽しい思い出となりました。この素晴らしい機会を大切にして、釣りを通じて成長し、社会に貢献する使命を果たしていきたいと思います。

現役ながらコンサルティングで活躍中の方、地域ボランティア活動に奮闘中の方、剣道の試合に参加して武蔵さながらまだ修行中の方など、14名の参加者がそれぞれの道で生きがいを見出し活躍していることに感銘しつつ、健康のありがたさを感じさせるクラス会でした。残念ながら、遠方や宿泊での開催で参加できなかった方々からも同様、活躍の近況報告もいただいております。これらを考慮して次回は2年後都内で日帰りで開催する予定です。

喜寿を祝う会

塩崎 義之 機械 S44

喜寿（77歳）を記念した第七回の千葉工大機械工学科44年卒業のクラス会を令和5年9月28・29日、群馬県伊香保温泉『秀水園』にて開催しました。コロナ禍の影響で5年ぶりの再会でした。秋の温泉に浸かり、酒を酌み交わし、50年を逆走して、童心に帰り、青春の歌を歌い、深夜まで楽しい一時を満喫していました。

校友タイムス175号 令和6年1月15日発行

編集委員／松崎元、竹内秀一、中川泰宏、藤木竜也、目良美代子、高沼憲昭、西田絢子、田隈広紀、片岡眞人、磯野綾、
嶋田彩佳

制作／千葉工業大学同窓会 〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号

TEL：047（478）0249 E-mail：citdoso@it-chiba.ac.jp

ホームページ：<https://www.citkoyu.jp>





千葉工業大学同窓会
www.citkoyu.jp